



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月30日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
 コード番号 3771 URL http://www.sr-net.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平山 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報室 (氏名) 鳥居 文孝 (TEL) 052-413-6820
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,794	16.4	1,163	47.9	1,177	48.9	804	49.7
2019年3月期第3四半期	10,129	12.8	786	32.9	790	33.4	537	29.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 801百万円(49.7%) 2019年3月期第3四半期 535百万円(26.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第3四半期	円 銭 96.20	円 銭 —
2019年3月期第3四半期	64.24	—

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第3四半期	百万円 10,026	百万円 5,928	% 59.0
2019年3月期	9,547	5,377	56.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,922百万円 2019年3月期 5,373百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 60.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,979	5.8	1,408	9.0	1,412	8.5	946	2.7	113.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,360,000株	2019年3月期	8,360,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,928株	2019年3月期	1,786株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,358,107株	2019年3月期3Q	8,358,274株

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	
① 生産実績	8
② 外注実績	8
③ 仕入実績	8
④ 受注実績	9
⑤ 販売実績	9
(2) 役員の異動	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用・所得環境の改善を背景に全体としては緩やかな回復基調が続きました。一方で米国の金融政策や通商政策の動向、中国の景気減速など世界経済の不確実性から、その先行きは不透明な状況で推移いたしました。

日銀が発表した2019年12月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（D I）は前回9月調査から5ポイント悪化のゼロポイントと4四半期連続で悪化しました。また、産業別では、大企業自動車製造業における業況判断指数（D I）は、前回調査に比べて13ポイント悪化のマイナス11ポイント、3か月後の先行き指数は横ばいのマイナス11ポイントとなっており、米中貿易摩擦などによる海外経済の不確実性が景況感を押し下げています。

一方、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、2019年11月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比14か月連続増加で推移したものの、単月では0.1%の小幅増加となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は前年同月比2.9%増加、「ソフトウェアプロダクト」は同9.8%減少、「システム等管理運営受託」は同0.6%減少となりました。

こうした環境下、企業のシステム構築を中心とするS Iサービス業務は、自動車関連製造業をはじめとした製造業や流通業からのI T投資需要が堅調に推移したことにより、売上高は4,858百万円（前年同期比12.7%増）となりました。またソフトウェア開発業務は、既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したことに加え、新規顧客などからの案件を積極的に受注した結果、売上高は6,255百万円（前年同期比16.2%増）となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、パッケージソフトウェア「BIG給与計算Neo」、「BIG財務会計Neo」の売上本数が伸びたことなどにより、売上高は461百万円（前年同期比61.1%増）、商品販売ではパソコン・情報機器、ソフトウェア等の商品仕入れ販売により、売上高は151百万円（前年同期比35.1%増）、その他のWEBサイトの運営ならびにクラウドサービス（SaaS）等での売上高は67百万円（前年同期比61.2%増）となりました。

利益面におきましては、顧客企業のI T投資は引き続き堅調に推移しており、受注量の増加に伴いI T技術者稼働率は高稼働を維持しております。また、経費削減策を継続するとともに、PRM（プロジェクト・リスク・マネジメント）活動に引き続き取り組むことにより利益改善につながりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高11,794百万円（前年同期比16.4%増）、営業利益1,163百万円（前年同期比47.9%増）、経常利益1,177百万円（前年同期比48.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益804百万円（前年同期比49.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金が減少したものの、現金及び預金および仕掛品が増加したことなどにより、10,026百万円（前期末比479百万円増）となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、短期借入金が増加したものの、1年内返済予定の長期借入金および長期借入金が増加したことなどにより、4,097百万円（前期末比71百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加などにより、5,928百万円（前期末比550百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績予想につきましては、2019年5月9日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,422,058	4,966,749
売掛金	2,981,952	2,818,721
商品及び製品	3,328	7,049
仕掛品	83,322	263,865
貯蔵品	6,543	6,543
その他	88,171	80,061
貸倒引当金	△297	△280
流動資産合計	7,585,080	8,142,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	452,163	426,359
土地	566,503	540,661
その他（純額）	36,241	27,216
有形固定資産合計	1,054,909	994,237
無形固定資産		
ソフトウェア	156,258	125,792
その他	7,689	7,548
無形固定資産合計	163,947	133,341
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	325,702	335,400
その他	417,494	420,587
投資その他の資産合計	743,197	755,987
固定資産合計	1,962,054	1,883,566
資産合計	9,547,134	10,026,278

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	659,671	644,294
短期借入金	—	330,000
1年内返済予定の長期借入金	842,217	778,731
未払法人税等	253,138	198,982
賞与引当金	724,592	460,951
受注損失引当金	3,104	16,683
その他	990,875	1,037,309
流動負債合計	3,473,599	3,466,952
固定負債		
長期借入金	695,687	631,025
固定負債合計	695,687	631,025
負債合計	4,169,286	4,097,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	4,282,432	4,835,765
自己株式	△895	△1,093
株主資本合計	5,349,236	5,902,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,814	5,667
退職給付に係る調整累計額	17,555	14,586
その他の包括利益累計額合計	24,369	20,254
非支配株主持分	4,241	5,674
純資産合計	5,377,848	5,928,300
負債純資産合計	9,547,134	10,026,278

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	10,129,459	11,794,836
売上原価	8,032,275	9,173,945
売上総利益	2,097,184	2,620,891
販売費及び一般管理費	1,310,590	1,456,894
営業利益	786,594	1,163,996
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	234	238
助成金収入	4,244	16,456
保険配当金	2,353	2,173
その他	4,576	1,878
営業外収益合計	11,416	20,752
営業外費用		
支払利息	6,914	6,637
その他	434	690
営業外費用合計	7,348	7,328
経常利益	790,661	1,177,420
特別利益		
投資有価証券清算益	12	—
特別利益合計	12	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券売却損	80	—
特別損失合計	80	0
税金等調整前四半期純利益	790,594	1,177,420
法人税等	252,983	371,908
四半期純利益	537,611	805,512
非支配株主に帰属する四半期純利益	593	1,433
親会社株主に帰属する四半期純利益	537,018	804,079

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	537,611	805,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,935	△1,146
退職給付に係る調整額	424	△2,968
その他の包括利益合計	△2,511	△4,115
四半期包括利益	535,100	801,397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	534,506	799,964
非支配株主に係る四半期包括利益	593	1,433

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	5,049,543	111.3
ソフトウェア開発業務	6,255,825	116.2
ソフトウェアプロダクト業務	461,538	161.1
その他	67,431	159.4
合計	11,834,339	115.5

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 外注実績

当第3四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	外注高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	2,007,460	111.2
ソフトウェア開発業務	2,666,751	126.7
ソフトウェアプロダクト業務	30,364	102.9
その他	321	55.6
合計	4,704,898	119.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
商品販売	136,889	150.5

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
SIサービス業務	5,219,054	117.7	1,855,874	103.9
ソフトウェア開発業務	6,453,777	108.5	1,389,532	116.7
ソフトウェアプロダクト業務	445,458	203.9	92,992	101.0
商品販売	150,565	92.3	52,051	53.7
合計	12,268,855	114.0	3,390,451	107.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

⑤ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
SIサービス業務	4,858,712	112.7
ソフトウェア開発業務	6,255,825	116.2
ソフトウェアプロダクト業務	461,538	161.1
商品販売	151,328	135.1
その他	67,431	161.2
合計	11,794,836	116.4

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱トヨタシステムズ	1,730,351	17.0	1,696,920	14.3

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 2019年1月1日付で㈱トヨタコミュニケーションシステム、㈱トヨタデジタルクルーズ、㈱トヨタケーラムの3社が合併し、㈱トヨタシステムズとなりました。前第3四半期連結累計期間の金額には合併前の㈱トヨタコミュニケーションシステムおよび㈱トヨタケーラムの金額を記載しております。

(2) 役員の異動

2020年1月6日付で公表いたしました「役員の異動に関するお知らせ(訃報)」をご参照下さい。